

映画監督・入江富美子プロフィール



大阪で生まれ育ち、デザイナー、アロマテラピストプロ養成専門学校講師として活動。

その傍ら、整体や気功、コーチングや心理学などを学ぶ。子育ての真っ只中、自身の内から湧き出した「宇宙に感謝の量を増やす映画を創る!」というミッションを未経験なままで実現。創り出したその作品『1/4の奇跡〜本当のことだから〜』は世界18カ国17万人を超える動員となり、今もなお拡がり続けている。

そしてその体験の全ては今、彼女が伝えるワークショップ

『へそ道』へと繋がっている。

『光彩〜ひかり〜の奇跡』『天から見れば』生み出す作品全てに宿るメッセージは「全て大丈夫」。一生離れることのない自分自身との繋がりを取り戻し、人生

を豊かにシフトさせてくれる普遍のものを伝える、という彼女のミッションは更に深みを増し進化し続けている。

村上和雄ドキュメント「SWITCH」(2011年/鈴木七沖監督)にミッションを生きる女性として出演。2016年には、国連NGO平和団体“Peace Maker Group”の国連における平和フィルムフェスティバル映像審査員のアジア代表に選ばれる。

著書

- 「1/4の奇跡〜もう一つの本当のこと」(三五館)
- 「おへそのさき」絵本作家のふみとのコラボ作品(七田教育出版)
- 「わけたらふえる?」(七田教育出版)
- 「へそ道」(サンマーク出版)

プロデュース

「すべては今のためにあったこと」中山靖雄(海竜社)

映画の広がり

入江富美子監督作品は、日本をはじめ、英語、フランス語、ドイツ語、中国語、ルーマニア語字幕など各国の言語で、18カ国で上映していただいています。

<1/4の奇跡〜本当のことだから〜> 監督:入江富美子

映像では世界屈指のコロンビア大学で上映されたこの映画の放つメッセージは、日本全国から世界各地へ!観客動員数は17万人を超え、2007年の初上映から今も色あせることなく、多くの人の想いをのせながら拡がり続けている。

<光彩〜ひかり〜の奇跡> 監督:入江富美子

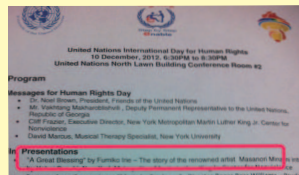
ロサンゼルス・ジャパンフィルムフェスティバルで上映されたこの映画は、1/4の奇跡と共にアメリカのTVでも放映され、映画のエンディング曲はロスのTV番組のエンディングテーマにも採用された。2015年にリニューアルし、更に多くの人を勇気づけているエピソードはまさに奇跡を想わせる。

<天から見れば> 監督:入江富美子

2012年にニューヨーク国連本部で上映されたこの映画は、タイトル通り壮大なテーマを描いている。「終わりから始まる終わりなき緑」を実際に生きおとした方々のメッセージは、今を生きる私たちを静かに励まし続ける。



開催日:2012年12月10日(世界人権デー)
会場:国連 第2会議場
主催:国連の友、稲森アートパフォーミンググループ
共催:ジョージア国連代表部、NYマーティンルーサーキング



<SWITCH> 監督:鈴木七沖

全国約440か所以上、観客数動員は6万人を超える。2013年10月には「SWITCH」英語版が「第4回ニューヨークシティー・インディペンデント国際映画祭」で正式上映され、話題となる。

上映会料金 (貸出料金・税込み)

コース名	基本料金(1日)	追加料金	
		大人(1人当り)	高校生以下(1人当り)
30人コース	27,000円	30人を超えると 810円	405円
50人コース	41,040円	50人を超えると 594円	297円
100人コース	64,800円	100人を超えると 540円	270円
300人コース	162,000円	300人を超えると 453円	226円
500人コース	243,000円	500人を超えると 405円	202円
1,000人コース	一律432,000円		
学校主催コース	一律32,400円		
医療・福祉施設 研修コース	一律32,400円		

「映画を上映してみたい!」と思ってくださったり、まずは、配給窓口「トータルプレイズ」までご連絡ください(連絡先は表面に記載しています)。一緒に上映会を創っていただければ嬉しです。